

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成29年9月7日(2017.9.7)

【公表番号】特表2016-532206(P2016-532206A)

【公表日】平成28年10月13日(2016.10.13)

【年通号数】公開・登録公報2016-059

【出願番号】特願2016-536351(P2016-536351)

【国際特許分類】

G 06 K 7/00 (2006.01)

G 06 F 13/36 (2006.01)

G 06 F 3/00 (2006.01)

【F I】

G 06 K 7/00 052

G 06 F 13/36 510

G 06 F 3/00 A

G 06 F 3/00 T

G 06 K 7/00 069

【手続補正書】

【提出日】平成29年7月24日(2017.7.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

M-PHYプロトコルを使用して動作するように構成された電子デバイスであって、前記M-PHYプロトコルに準拠した複数のデータバスを有する通信インターフェースと、前記通信インターフェースのM-PHY RXDNおよびRXDPデータバスに電気的に結合された第1の差動データ出力ピンペア、

前記通信インターフェースのM-PHY TXDNおよびTXDPデータバスに電気的に結合された第1の差動データ入力ピンペア、ならびに

挿入検出を可能にするように構成されたピン

を含む複数のピンを有するメモリカード型コネクタと

を含む、デバイス。

【請求項2】

前記複数のピンの他のピンが、それを通して電力を提供するように構成された、請求項1に記載のデバイス。

【請求項3】

前記複数のピンの他のピンが、それを通して追加のデータチャネルを提供するように構成された、請求項1に記載のデバイス。

【請求項4】

前記メモリカード型コネクタが、コンパクトフラッシュ(ⅠおよびⅡ)、セキュアデジタル(SD)(SD、miniSD、microSD、SDHC、miniSDHC、microSDHC、SDXC)、メモリスティック(スタンダード、Pro、Pro Duo、Pro-HG Duo、Micro(M2)、xC)、MultiMediaCard(MMC)(MMC、RS-MMC、MMCmobile、MMCplus、MMCmicro、eMMC)、シリアル周辺機器インターフェース(SPI)、xD(スタンダード、Type M、Type H、Type M+)、XQD、およびウルトラハイスピード(UHS:Ultra High Speed)(ⅠおよびⅡ)から成る群から選択される規格の1つに準拠する、請

求項1に記載のデバイス。

【請求項5】

前記複数のピンの他のピンが、それを通してクロック信号を提供するように構成された、請求項1に記載のデバイス。

【請求項6】

前記複数のピンの少なくとも1つが、複数のピンでどのタイプのメモリカードピンレイアウトが使用されているかを示す識別信号を提供するように構成された、請求項1に記載のデバイス。

【請求項7】

集積回路(IC)に組み込まれた、請求項1に記載のデバイス。

【請求項8】

前記電子デバイスが組み込まれた、セットトップボックス、エンターテイメントユニット、ナビゲーションデバイス、通信デバイス、固定位置データユニット、モバイル位置データユニット、携帯電話、セルラ電話、コンピュータ、ポータブルコンピュータ、デスクトップコンピュータ、携帯情報端末(PDA)、モニタ、コンピュータモニタ、テレビ、チューナ、ラジオ、衛星ラジオ、音楽プレーヤ、デジタル音楽プレーヤ、ポータブル音楽プレーヤ、デジタルビデオプレーヤ、ビデオプレーヤ、デジタルビデオディスク(DVD)プレーヤ、およびポータブルデジタルビデオプレーヤから成る群から選択されたデバイスをさらに含む、請求項1に記載のデバイス。

【請求項9】

M-PHYプロトコルを使用して動作するように構成された電子デバイスを第2のデバイスに接続する方法であって、

前記M-PHYプロトコルに準拠した複数のデータバスを提供するステップと、

複数のピンを有するメモリカード型コネクタを提供するステップと、

前記メモリカード型コネクタの挿入を検出するステップと、

第1の差動データ出力ピンペアをM-PHY RXDNおよびRXDPデータバスに電気的に結合するステップと、

第1の差動データ入力ピンペアをM-PHY TXDNおよびTXDPデータバスに電気的に結合するステップと

を含む、方法。

【請求項10】

前記メモリカード型コネクタを通した電力をさらに含む、請求項9に記載の方法。

【請求項11】

1つまたは複数の追加データチャネルを提供するステップをさらに含む、請求項9に記載の方法。